

# 平成30年度SGH連絡会

## 分科会発表 第一部

### 活動報告

## 関西学院千里国際高等部

SGH主任

津高絵美

29th June 2018

10年生  
知の探究

11年生  
フィールド  
スタディ

11年生  
リサーチと  
フィールド  
スタディ

11年生  
課題研究  
論文

学期末  
ポスター  
発表会

時間割上の  
工夫

教科間の連携・  
SGHの意識

レジリエンス  
研究

KGU・外部との連携

SGHの成果・課題・普及

生徒自主プロジェクトの動き

# 時間割上の 工夫

SGH  
に限らず学期  
完結制を導入

課題研究の授  
業が複数回開  
講できる

フィールド  
スタディを夏・  
秋に分散できるた  
め多様性を実  
現

10年生  
知の探究

11年生  
フィールド  
スタディ

11年生  
リサーチと  
フィールド  
スタディ

11年生  
課題研究  
論文

学期末  
ポスター  
発表会

時間割上の  
工夫

教科間の連携・  
SGHの意識

レジリエンス  
研究

KGU・外部との連携

SGHの成果・課題・普及

生徒自主プロジェクトの動き

# 10年生 知の探究

週1時間  
通年  
必修

多様  
な教員で  
設計・運用  
Team Teaching

生徒を探究  
の実践者に  
育てる



多様な教員で  
設計・運用  
Team Teaching



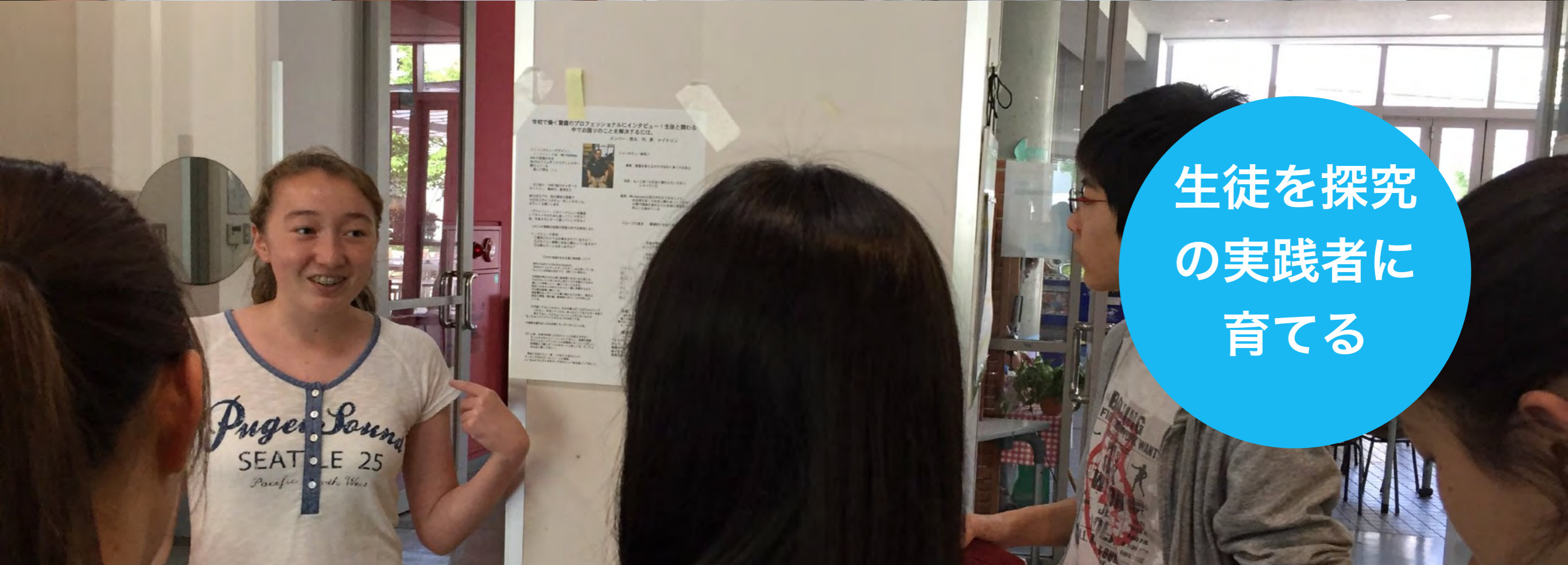
# 10年生 知の探究

週1時間  
通年  
必修

多様  
な教員で  
設計・運用  
Team Teaching

生徒を探究  
の実践者に  
育てる





生徒を探究  
の実践者に  
育てる



10年生  
知の探究

11年生  
フィールド  
スタディ

11年生  
リサーチと  
フィールド  
スタディ

11年生  
課題研究  
論文

学期末  
ポスター  
発表会

時間割上の  
工夫

教科間の連携・  
SGHの意識

レジリエンス  
研究

KGU・外部との連携

SGHの成果・課題・普及

生徒自主プロジェクトの動き

# 11年生 フィールド スタディ

夏or秋  
休暇中  
3~5日間実施  
必修活動

生徒の  
興味に  
応える  
8分野

リサーチデ  
ザインを元に  
インタビュー

分野の  
最前線で活躍  
する  
3名以上

10年生  
知の探究

11年生  
フィールド  
スタディ

11年生  
リサーチと  
フィールド  
スタディ

11年生  
課題研究  
論文

学期末  
ポスター  
発表会

時間割上の  
工夫

教科間の連携・  
SGHの意識

レジリエンス  
研究

KGU・外部との連携

SGHの成果・課題・普及

生徒自主プロジェクトの動き



# 11年生 リサーチと フィールド スタディ


週3時間  
1学期

共通の教材と  
カリキュラム  
多様な教員

初稿・ポスター  
完成が目標

メンター制度  
開始

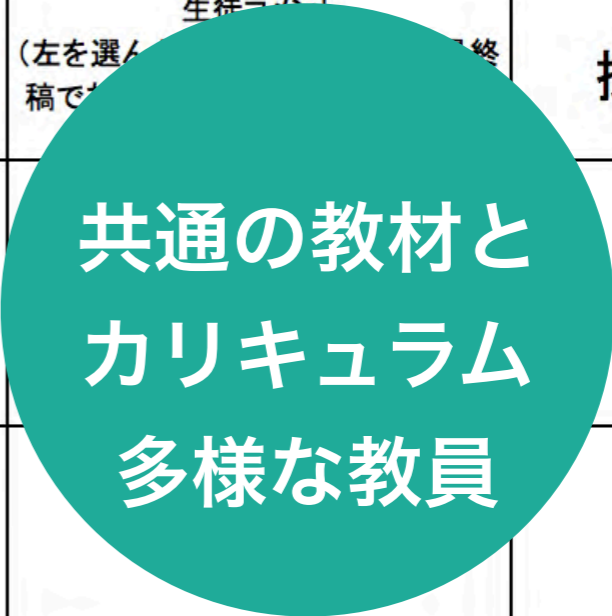
学期末  
ポスター  
発表会

A photograph of four people in an office environment. In the foreground, a man with glasses and a black jacket is smiling broadly, resting his chin on his hand. Behind him, another man in a dark jacket looks on. To the right, a man with glasses and a brown sweater sits at a desk, looking towards the camera. Further right, a woman in a red top and black turtleneck is smiling while holding a document. The desk is cluttered with papers and a yellow mug. In the background, there are office cubicles, a framed certificate on the wall, and a poster for 'SGH甲子園2018'.

共通の教材と  
カリキュラム  
多様な教員



	評価項目	A	B	C	F	生徒コメント (左を選択し、最終稿で)	採点者コメント
序論	研究テーマの提示	<input type="checkbox"/> 独創的なテーマを、問題背景を説明して説得的に述べている	<input type="checkbox"/> 適切なテーマを見出し、問題背景を説明している	<input type="checkbox"/> テーマを示しているが説明不十分	<input type="checkbox"/> 示していない		
	先行研究の紹介	<input type="checkbox"/> 先行研究を十分に調べ、多様な見解を紹介し、研究の到達点を示している	<input type="checkbox"/> 適切に調べているが、資料が1, 2点で若干少ない	<input type="checkbox"/> 情報検索が限られたカテゴリに偏り、資料が不十分	<input type="checkbox"/> 示していない		
	先行研究の批判的検討	<input type="checkbox"/> 資料を調べ批判的に検討し、これまでに解決されていないことを指摘している	<input type="checkbox"/> 批判的に検討しようとしているが問題の指摘が弱い	<input type="checkbox"/> 資料を示しているが、問題の指摘がない	<input type="checkbox"/> 示していない		
	リサーチクエスチョン	<input type="checkbox"/> 具体的で明確なリサーチクエスチョンを立てている	<input type="checkbox"/> リサーチクエスチョンを立てている	<input type="checkbox"/> リサーチクエスチョン形式になっていない	<input type="checkbox"/> 示していない		
	研究の目的	<input type="checkbox"/> リサーチクエスチョンの生まれた文脈を述べ、研究する価値のある理由や研究の目的を明示している	<input type="checkbox"/> 目的を述べているがややあいまいである	<input type="checkbox"/> 目的の説明が仮説と不整合	<input type="checkbox"/> 示していない		
	方法、研究の予告	<input type="checkbox"/> 方法を明示し、研究の予告をしている	<input type="checkbox"/> 方法を述べているが、内容の予告があいまいである	<input type="checkbox"/> 目的と方法の関連付けがなされていない	<input type="checkbox"/> 示していない		
	階層的な論理構成	<input type="checkbox"/> 章や節に議論の展開を示す階層的	<input type="checkbox"/> 見出しは示しているが、論理構成	<input type="checkbox"/> 論理的な見出しではない(アウトラ	<input type="checkbox"/> 示していない		





# 11年生 リサーチと フィールド スタディ

週3時間  
1学期

共通の教材と  
カリキュラム  
多様な教員

初稿・ポスター  
完成が目標

メンター制度  
開始

学期末  
ポスター  
発表会

# メンター面談レポート②

提出締切：2/9月 16時

※太枠内を生徒が記入し、メンター面談を受けること。

実施日時： 月 日（ ） ： ~ ： （50分以内）	氏名：
----------------------------------	-----

授業で扱った内容： 別紙 Week#6 まで

授業担当が記入	授業担当教員からの所見（メンター面談までに授業担当教員が記入）
●	課題研究のテーマの設定・・・ 順調 ・ まずまず ・ 要サポート
●	リサーチクエスチョン・仮説の設定・・・ 順調 ・ まずまず ・ 要サポート
●	研究手法の検討・・・ 順調 ・ まずまず ・ 要サポート
●	資料収集・・・ 順調 ・ まずまず ・ 要サポート
●	論文の構成・アウトライン・・・ 順調 ・ まずまず ・ 要サポート

メンターに相談したいこと(具体的に)

今後のメンター面談をどう使いたいのか

メンター面談後コメント【メンターの先生に記入を依頼する】

メンター記入

(メンター教員名： 、実施日時： ~ )

メンター面談のリフレクション（次回にむけて）



# 11年生 リサーチと フィールド スタディ

週3時間  
1学期

共通の教材と  
カリキュラム  
多様な教員

初稿・ポスター  
完成が目標

メンター制度  
開始

学期末  
ポスター  
発表会





学期末  
ポスター  
発表会





学期末  
ポスター  
発表会

日本人は宗教行事を喜ぶ心にも拘らず、  
信仰心が深いのはなぜか

小林 聖子 国際文化学部国際文化学専攻 2年 191027

### 1. はじめに - 日本と宗教の歴史 -

宗教は人類の歴史と共に存在し、社会の発展と共に変遷してきた。日本においても、古くから神道、仏教、儒教などが根付いてきた。現代社会においても、宗教は人々の生活に深く関与している。

### 2. 宗教行事を喜ぶ日本人 宗教行事の参加率

調査対象: 20代前半の大学生 1000人  
調査期間: 2023年10月1日 - 10月31日

宗教	参加率 (%)
仏教	78.5
神道	65.2
基督教	12.3
その他	4.0

### 3.2. 日本人だけの宗教観

日本人の宗教観は、他宗教の信徒に比べて、より柔軟で寛容である。これは、日本の宗教の歴史や文化に由来している。

### 3.3 宗教に代わるもの?

現代社会では、宗教だけでなく、趣味、ボランティア活動、SNSなどの活動も人々の生活に深く関与している。

### 4. 課題

宗教の役割の再評価、宗教と現代社会の融合、宗教の国際化など。

### 5. 参考文献

小林 聖子 (2023) 日本人の宗教観と参加率に関する調査報告書。SGHリサーチとフィールドスタディ。

SGHリサーチとフィールドスタディ





学期末  
ポスター  
発表会

10年生  
知の探究

11年生  
フィールド  
スタディ

11年生  
リサーチと  
フィールド  
スタディ

11年生  
課題研究  
論文

学期末  
ポスター  
発表会

時間割上の  
工夫

教科間の連携・  
SGHの意識

レジリエンス  
研究

KGU・外部との連携

SGHの成果・課題・普及

生徒自主プロジェクトの動き



# 11年生 課題研究 論文

週1時間  
1学期

共通の教材と  
カリキュラム  
・生徒の力

最終稿  
ポスター  
要旨  
お礼状

学期末  
ポスター  
発表会

メンター  
制度  
全4回  
完了

10年生  
知の探究

11年生  
フィールド  
スタディ

11年生  
リサーチと  
フィールド  
スタディ

11年生  
課題研究  
論文

学期末  
ポスター  
発表会

時間割上の  
工夫

教科間の連携・  
SGHの意識

レジリエンス  
研究

KGU・外部との連携

SGHの成果・課題・普及

生徒自主プロジェクトの動き

# 教科間の 連携・ SGHの意識

SGH

委員会：管理  
職・数学/教務  
部長・SGH・  
司書

New!

総合探究科：  
社会科・情報科・  
国語科・SGH・  
司書

メンター  
制度

全4回：常勤  
教員全員

SGH

課題研究で使  
用する教科書の  
共有・活用

各授業  
担当

教員の  
週次会議



10年生  
知の探究

11年生  
フィールド  
スタディ

11年生  
リサーチと  
フィールド  
スタディ

11年生  
課題研究  
論文

学期末  
ポスター  
発表会

時間割上の  
工夫

教科間の連携・  
SGHの意識

レジリエンス  
研究

KGU・外部との連携

SGHの成果・課題・普及

生徒自主プロジェクトの動き

# KGU・ 外部との連携

KGU  
大学図書館

KGU  
・その他先生  
方  
のご協力

近隣施設の  
ご協力

生徒とも  
教員とも

フィールド  
スタディ  
多方面

KGU  
・その他先生  
方  
の  
ご協力





KGU  
・その他先生  
方  
の  
ご協力







KGU

・その他先生  
方の  
ご協力

# KGU・ 外部との連携

KGU  
大学図書館

KGU  
・その他先生  
方のご協力

近隣施設の  
ご協力

生徒とも  
教員とも

フィールド  
スタディ  
多方面



10年生  
知の探究

11年生  
フィールド  
スタディ

11年生  
リサーチと  
フィールド  
スタディ

11年生  
課題研究  
論文

学期末  
ポスター  
発表会

時間割上の  
工夫

教科間の連携・  
SGHの意識

レジリエンス  
研究

KGU・外部との連携

SGHの成果・課題・普及

生徒自主プロジェクトの動き

# レジリエンス 研究

SGH  
Assessment  
Team

心理学の尺度  
を組み合わせ

主要な  
時期に  
質問紙・  
インタビュー

エヴィデンス  
の収集

10年生  
知の探究

11年生  
フィールド  
スタディ

11年生  
リサーチと  
フィールド  
スタディ

11年生  
課題研究  
論文

学期末  
ポスター  
発表会

時間割上の  
工夫

教科間の連携・  
SGHの意識

レジリエンス  
研究

KGU・外部との連携

SGHの成果・課題・普及

生徒自主プロジェクトの動き

SGHの  
成果・  
課題・  
普及

成果：アカデ  
ミック・心理学的に支援するカリキュラム

課題：発達  
段階により配慮した授業

普及：職員会議情報共有・メンターワークショップ

普及：大学  
教員との教材開発・公開、学会発表

普及：校外  
年次  
SGH報告会



10年生  
知の探究

11年生  
フィールド  
スタディ

11年生  
リサーチと  
フィールド  
スタディ

11年生  
課題研究  
論文

学期末  
ポスター  
発表会

時間割上の  
工夫

教科間の連携・  
SGHの意識

レジリエンス  
研究

KGU・外部との連携

SGHの成果・課題・普及

生徒自主プロジェクトの動き

# 生徒自主 プロジェクト の動き

外部発表  
SGH甲子園  
自主リサーチ

気候変動  
FS→

行政的  
アプローチ  
FS→

OIS5年生  
にSIS12年生  
がミニ授業

SOIS  
Earth  
Week

OIS:大阪インター  
ナショナル  
スクール(併設)



気候変動  
FS➡





気候変動

FS→

スーパー褐虫藻でイソギンチャクを救おう

足立晴香・渡辺光紀・高島かれん  
関西学院千里国際高等部

# 生徒自主 プロジェクト の動き

外部での発表

気候変動  
FS→

行政的  
アプローチ  
FS→

OIS5年生  
にSIS12年生  
がミニ授業

SOIS  
Earth  
Week

OIS:大阪インター  
ナショナル  
スクール(併設)





ORGANIC VEGGIE CHIPS

80円  
大人 100円

オーガニックとは？  
農薬や化学肥料に頼らず、  
太陽・水・土地・生物などの  
自然の恵みを生かした農法

健康のため  
有機野菜のほうが栄養素が豊富  
癌等の病気のきっかけとされる  
悪い農薬を使わない

地球のため  
水や土を汚染する農薬を使わない  
農業を徹くのに必要な  
エネルギーを使用しない

環境にも体にも  
いいこと尽くしだから

なぜオーガニック？  
価格はそこそこするもの、  
今週は学校の公式行事でもある  
アースウィークという  
地球環境のことを考える  
一週間だから

特売のため  
今回得た利益はすべて来年の  
アースウィークの資金に  
＝持続的な環境活動が可能に

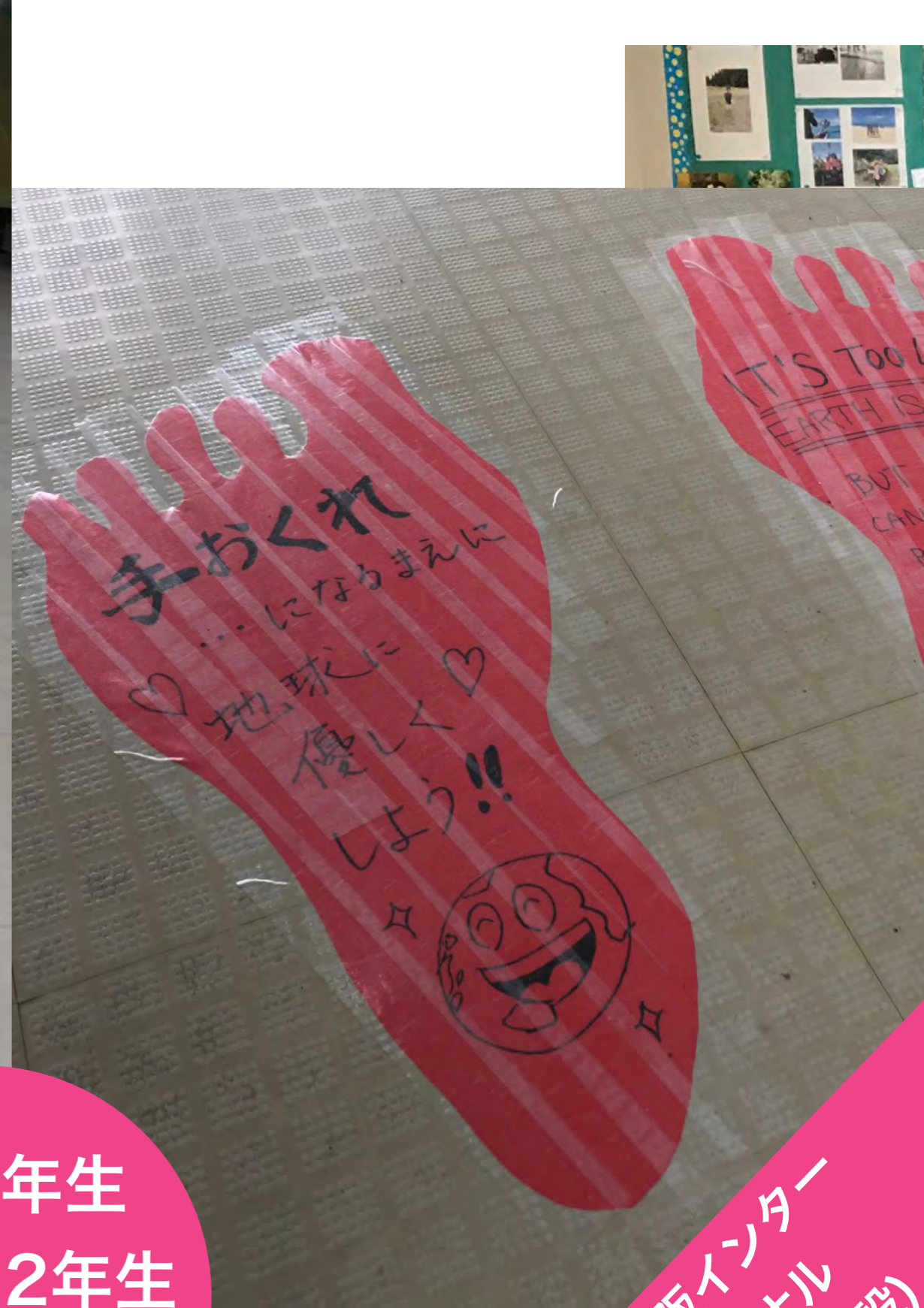
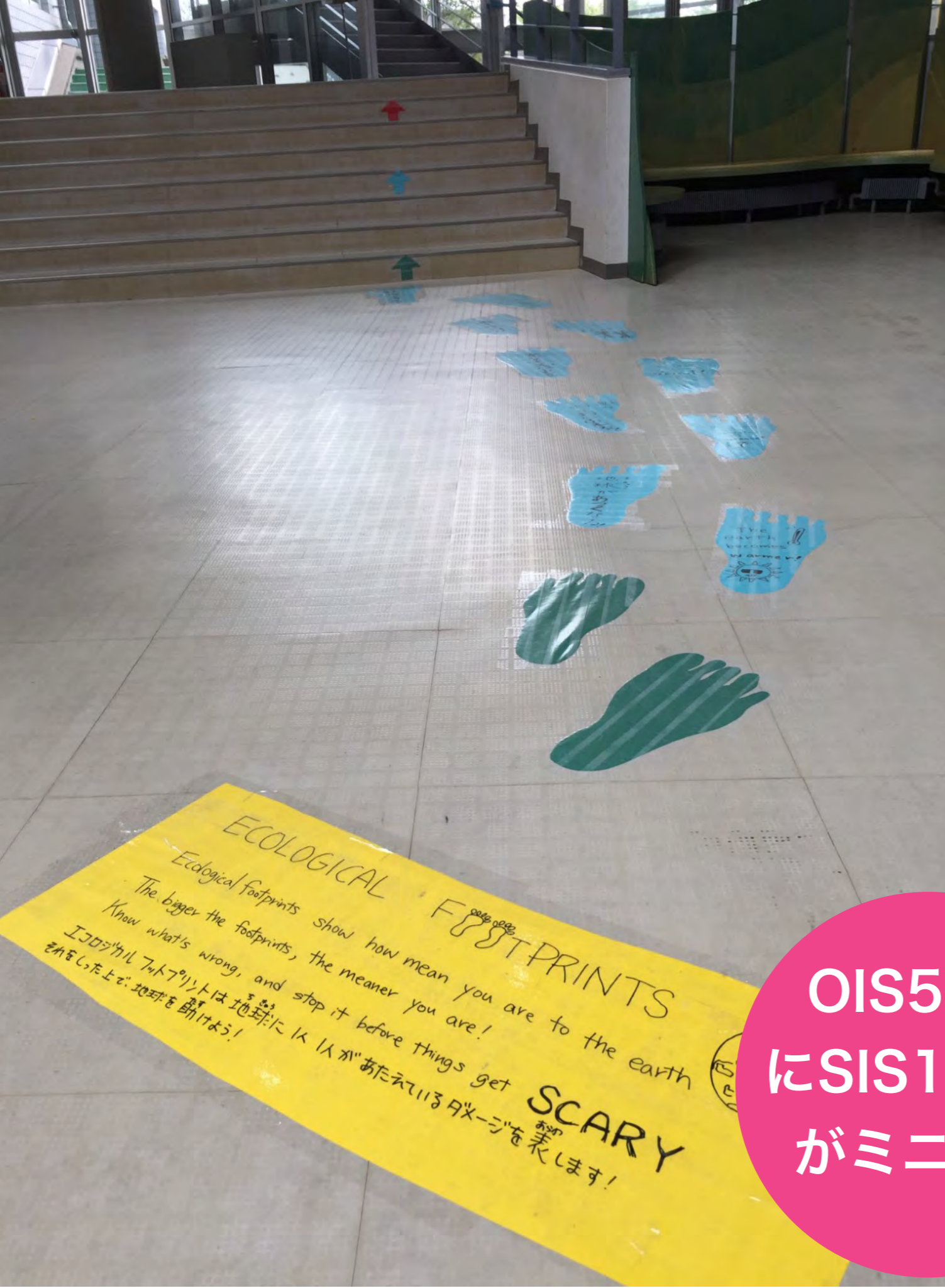
SOIS Earth Week Project Team  
Organic Veggie Chips On Sale!!

Organic Veggie Chips On Sale!!

SOIS  
Earth  
Week

SOIS:大阪インター  
ナショナル  
スクール(併設)





OIS5年生  
にSIS12年生  
がミニ授業

OIS:大阪インター  
ナショナル  
スクール(併設)





- DLK
- Snack Math
- Haru + Kimi ques
- Recess (Skycourt)
- Lunch
- UOI / Chrome D
- Music
- Buddy Class
- Class clean-up
- Library
- Splash Club: Session

OIS5年生  
にSIS12年生  
がミニ授業

OIS:大阪インター  
ナショナル  
スクール(併設)



平成30年度SGH連絡会

分科会発表 第一部

活動報告

Thank you for listening!

SGH主任 津高絵美

関西学院千里国際高等部

29th June 2018